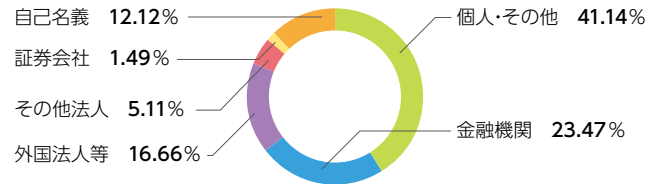


株式情報 (2017年3月31日現在)

株式情報

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	53,437,354株
株主数	13,627名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日 (第42期は4月1日～12月31日までの9か月間)
株主確定日	● 定時株主総会、期末配当金:12月31日 ● 中間配当金:6月30日(第42期は9月30日)
定時株主総会 株主名簿管理人 同連絡先	毎年3月 みずほ信託銀行株式会社 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
特別口座の管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所 公告の方法 (公告掲載URL)	東京証券取引所 市場第一部 証券コード:6143 電子公告により行う http://www.sodick.co.jp/ir/f.html

配当金の口座振込指定のご案内
現在、郵便局で「配当金領収証」と引き換えに配当金を受領されている株主様は、「銀行口座等への振込」を指定されますと、支払開始日に指定の口座に配当金が入金され非常に便利です。配当金の口座振込のお手続きがお済みでない株主様におかれましては、口座のご指定をされることをおすすめいたします。振込指定の詳細及び手続きにつきましては、右記の窓口までお問い合わせください。

大株主

株主名	名寄株式数(株)	持株比率(%)
株式会社ソディック	6,476,992	12.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,607,100	6.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,478,000	2.77
古川 利彦	1,195,975	2.24
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	1,060,000	1.98
ソディック共栄持株会	997,000	1.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	974,600	1.82
株式会社三井住友銀行	850,000	1.59
有限会社ティ・エフ	850,000	1.59
鈴木 正昭	742,260	1.39

株式に関するお手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)へお問い合わせください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いができませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座管理機関である左記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行、みずほ銀行、みずほ証券の各本支店でお取り扱いいたします。 ※みずほ証券ではお取次のみとなります。

「単元未満株式買増、買取制度」を実施しております。

制度の利用の問い合わせについては、単元未満株式が記録されている口座によって窓口が異なります。詳細は以下の窓口までお問い合わせください。

- 単元未満株式が記録されている口座が証券会社の口座
→ 口座を開設している証券会社
- 単元未満株式が記録されている口座が特別口座
→ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料、土・日曜、祝日を除く9:00～17:00)

- 証券会社に口座をお持ちの場合
→ 口座を開設している証券会社
- 証券会社に口座をお持ちでない場合
→ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料、土・日曜、祝日を除く9:00～17:00)

株式会社 ソディック

東証1部:6143

Sodick

Sodick times

2017年3月期(第41期)事業報告書
2016年4月1日～2017年3月31日

特集

社長に聞く
当期の業績と中期経営計画



Sodick
株式会社 ソディック

〒224-8522
横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
TEL:045-942-3111

●● 社長に聞く 当期の業績と中期経営計画

Q.1 2017年3月期の業績について教えてください。

放電加工機・射出成形機の販売台数が前期を上回る結果となりましたが、為替レートが前期に比べ円高に推移した影響により、売上高は618億12百万円となりました。営業利益は研究開発費や海外子会社での販管費の増加等もあり、減益となりました。

Q.2 市場環境について教えてください。

国内は、政府の補助金の影響もあり、老朽化設備の更新需要を中心に、堅調な推移が見込まれます。欧米は地政学リスクもあり、先行きに不透明感がありますが、自動車、航空宇宙関連の需要は底堅く、引き続き堅調に推移する見通しです。中華圏は、人件費の高騰を背景に自動化への対応や高精度機のニーズが高まることが予想され、受注は高水準で継続する見通しです。



代表取締役社長
金子 雄二

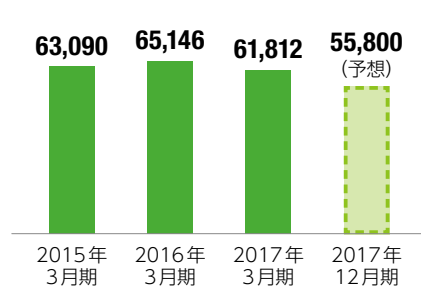
Q.3 2017年12月期の業績見通しについて教えてください。

想定為替レートを前期に比べ円高に見込んでいるものの、昨年リリースした新製品群の販売増加を計画しているほか、放電加工機、射出成形機などの既存事業の伸長を

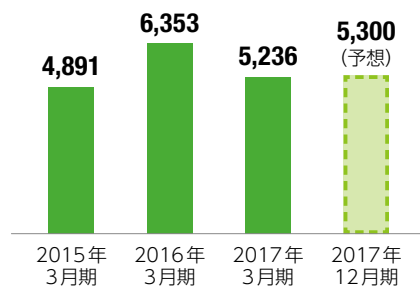
見込んでおります。また、量産効果により営業利益率の改善を図ってまいります。2017年12月期は、売上高558億円、営業利益53億円を計画しております。尚、2017年12月期は決算期変更の移行期につき、9か月間の変則決算になります。

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

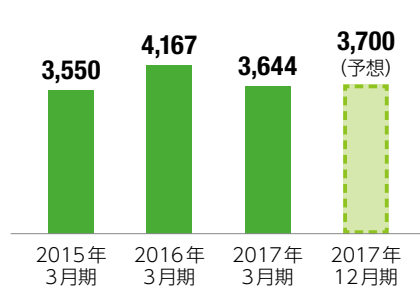
売上高



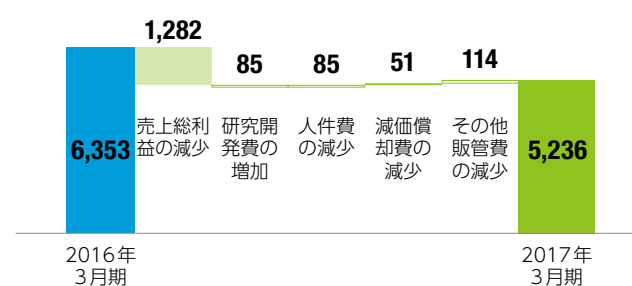
営業利益



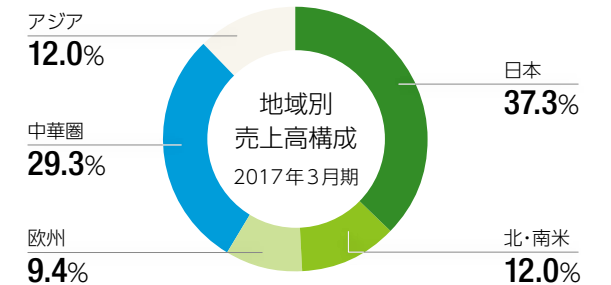
親会社株主に帰属する当期純利益



営業利益変動要因



地域別の売上高構成



※ 2017年12月期は9か月の変則決算となります。

Q.4 2017年12月期の重点的取り組みについて教えてください。

工作機械事業については、全世界における高精度機需要を的確に把握し、市場ニーズにあった製品群を提供することによりマーケットシェアを高めてまいります。

産業機械事業は、国内における射出成形機のマーケットシェアを引き上げるため、市場ニーズの高い全電動射出成形機の販売を強化してまいります。中小型機のラインナップを拡充し、全電動射出成形機市場における地位を確立します。また、海外販売高比率70%以上を達成すべく、ニーズを積極的に取り込み、海外販売台数拡大を目指してまいります。

食品機械事業については、国内ではより高品質な麺の製造を目的とした設備需要が引き続き見込まれているほか、海外からもロングライフ麺や冷凍麺製造設備の需要が見込まれております。また、製菓業界や包装米飯・包装惣菜業界等、製麺業界以外からのニーズを開拓し、需要先の拡大に取り組みます。

金属3Dプリンタについては、昨年末の中華圏・アジア向けの輸出認可を受け、全世界における営業活動を本格化していきます。前期にリリースした金属3Dプリンタ金型専用射出成形機「MR30」を併せて展開することにより、プラスチック金型成形市場でのプレゼンスを高めてまいります。

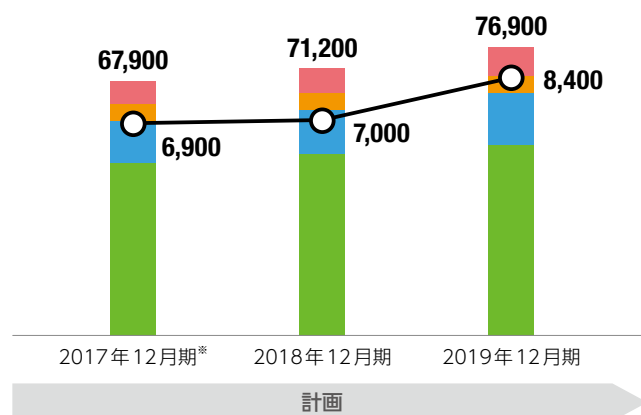
また、放電加工機、射出成形機共に高水準の受注に対応するため、全世界における生産体制の再構築を進めてまいります。

Q.5 中期経営計画の目標と戦略について教えてください。

グループ製品による一貫したソリューションを提供することにより、金属3Dプリンタを成長ドライバーに既存事業（放電加工機、射出成形機）を相乗的に成長させます。また、金属3Dプリンタの金属粉末のラインナップ拡充により、次世代自動車、航空宇宙、医療機器などの高付加価値部品の加工まで裾野を広げ、精密金属3Dプリンタのトップ企業を目指します。食品機械事業では、麺の品質や食感、安全性、自動化技術などについての研究開発を進めてまいります。

中期計画 (単位:百万円)

売上高 | ■ その他 ■ 食品機械 ■ 産業機械 ■ 工作機械
○ 営業利益



* 2017年12月期は、比較参考のため2017年1月～12月の1年間に換算した数値を表記しています。

Q.6 株主還元について教えてください。

当社は成長投資と財務体質強化のバランスを見極めつつ、DOE（株主資本配当率）2%以上を目標とした安定的かつ継続的な配当を基本方針として、株主還元を実施しています。2017年3月期は、1株当たり年間19円の配当とさせていただきます。2017年12月期は、1株当たり年間20円とし1円の増配を計画しています。

決算期変更のお知らせ

当社は、2017年12月期より、決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更することとなりました。海外連結子会社と決算期を統一することで、更なる経営情報の適時的確な把握・開示を

進め、より迅速かつ適切な経営判断と事業戦略の遂行を実現するためです。これにより、決算期変更の経過期間となる2017年12月期は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算となります。



TOPICS 展示会

来場者50,000人を超える大型展示会 台湾「第26回台北国際工作機械見本市(TIMTOS2017)」に出展

2017年3月7日から6日間、台湾(台北)にて開催された「第26回台北国際工作機械見本市 TIMTOS2017」に出展いたしました。台湾の展示会で“初出展”となる精密金属3DプリンタOPM250Lのほか、最新のリアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機や、精密で複雑な形状の成形で評価が高いV-LINE®方式の電動射出成形機などを出展。ものづくりの総合メーカーとして、来場者の方々にソリューションのワンストップソリューションを提案いたしました。



eV-LINE 射出成形機 MS100



リアモータ駆動 高速高性能ワイヤ放電加工機 AL400G

TOPICS
新製品

安定した高精度成形をハイサイクルで実現する新製品
eV-LINE 射出成形機「MS100」を発売

eV-LINE 射出成形機
MS100



eV-LINE 射出成形機「MS100」は高精度成形で独自技術を培ってきたV-LINE®の基本性能をベースとしたエントリーモデルの全電動射出成形機です。可塑性・射出部分及び型締機構の両方にサーボモータを採用することで安定かつハイサイクルな成形が可能となります。また、新・操作パネルの採用により、見やすさを向上させ、更なる生産性向上と省エネ効果を実現しているのが大きな特徴です。

ソディックの現場から 担当者に聞く「エアロッカー式真空チャンバー」受賞のポイント

第13回2016年「超」モノづくり部品大賞「機械部品賞」を受賞 主催:モノづくり日本会議/日刊工業新聞社

受賞のポイント

「超」モノづくり部品大賞は、「緑の下の力持ち」的存在である製品や部品、部材に焦点をあて、わが国のモノづくりを再興するために2003年に創設されたものです。

今回、「機械部品賞」を受賞した「麺生地混合装置 真空 Extruder 内蔵:エアロッカー式真空チャンバー」は、業界初の技術を複数搭載した独創性・優位性の高さや、市場へ貢献する可能性が高く、ポジティブなインパクトが大きいことが評価されました。



麺生地混合装置真空 Extruder 内蔵
「エアロッカー式真空チャンバー」

食品機械事業部 技術部
岡田 光晴



Q 「エアロッカー式真空チャンバー」の特徴を教えてください。

A 真空を引く技術を高めたことで、コシの強い麺が効率的に生産できます。

この装置は、完全に密閉された装置の中で麺を連続生産しながら、効果的に真空処理を行えます。生パスタ、十割蕎麦、米麺等、コシの強い麺の製造が可能です。また、フッ素コーティングや着脱可能な内部設計により、メンテナンスがしやすい点も他社に勝るポイントです。安全安心かつ、品質の高い麺生産への技術的な貢献が評価されたと感じています。

Q 今後の展開は？

A 幅広い分野での活用が期待できます。

パスタや中華麺、うどん等で、よりコシの強い麺を製造するための需要が高まると考えています。また、医薬品など麺以外の分野にも応用展開できると考えています。

> 業績・財務ハイライト

当期の業績について

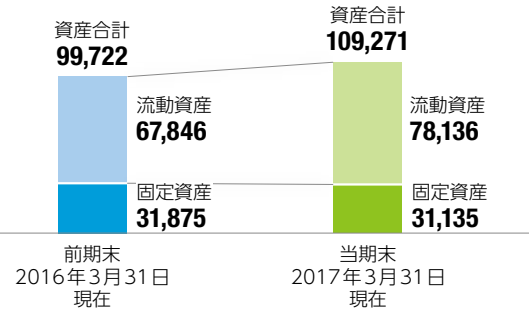
放電加工機、射出成形機の販売台数が前期を上回ったものの、為替レートが前期に比べ円高に推移した影響を受け減収。研究開発費及び海外子会社での販管費増加などもあり減益。

売上高
618億12百万円
(前期比 5.1% down)

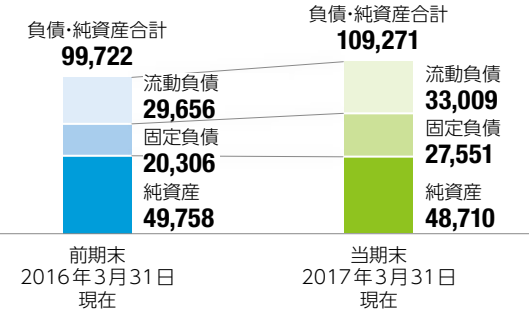
営業利益
52億36百万円
(前期比 17.6% down)

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

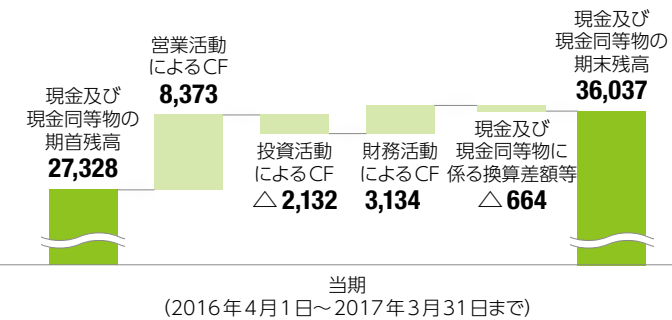
資産の部



負債・純資産の部



連結キャッシュ・フロー(CF)計算書の概要 (単位:百万円)



POINT B/S: 新株予約権付社債80億円の発行により、有利子負債が大幅に増加(前期末比+71億27百万円)。同時に手元現金も増加しており、ネット有利子負債は前期比約20億円減の41億6百万円まで減少し、財務体質は着実に改善しています。

POINT C/S: 営業CFは棚卸資産の増加を上回る仕入債務の増加等により83億73百万円のプラス、投資CFは固定資産の取得等により21億32百万円のマイナス、財務CFは新株予約権付社債の発行等により31億34百万円のプラスとなり、その結果、現金及び現金同等物の期末残高は前期末より87億9百万円増加し、360億37百万円となりました。

IRサイトでさらに詳しく

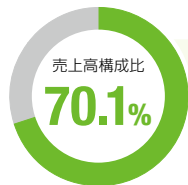
IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など更に詳しい決算情報をご覧になれます
http://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html

ソディックIR

検索



セグメント別の概況 (単位:百万円)

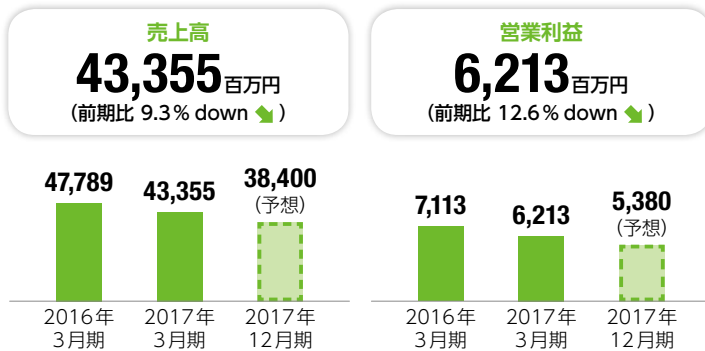


工作機械事業

放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ等の開発・製造・販売

国内では補助金政策の影響が見られるも欧米・中国を中心に需要が好調。

国内では、自動車、スマートフォン関連を中心に需要が見られましたが、2017年3月に採択された補助金待ちの影響もあり伸び悩む結果となりました。海外では、北米で自動車、航空宇宙、医療機器関連からの需要が引き続き好調だったことに加え、欧州でも、ドイツ、イギリス、イタリアを中心に需要が堅調となりました。中国では自動車及びスマートフォン関連からの高水準の受注が継続し、アジア地域でも需要が回復傾向にあります。しかし為替レートが円高に推移した結果、売上高は前期比で減少となりました。

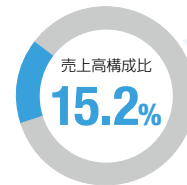
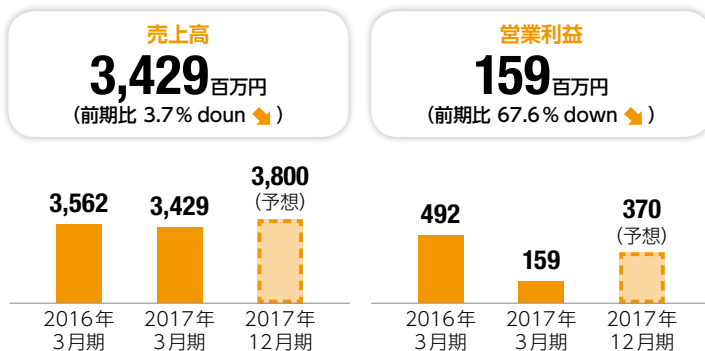


食品機械事業

麺製造プラント、製麺機等の食品機械の開発・製造・販売

国内、海外からの継続した需要に加え、製菓業界や包装米飯・惣菜業界からも需要が増加。

国内では、コンビニエンスストアやスーパーマーケット及び外食チェーン店向けを中心に、調理機の品質向上のための設備需要が継続しているほか、製菓業界や包装米飯・包装惣菜業界からも需要が増加しています。海外でも日本食ブームの影響等により、北米やアジア地域で需要が見られました。受注は概ね計画通りに推移しましたが、複数案件で検収が来期にずれ込んだため、売上高は前期比で減少となりました。また、新商品立ち上げコストが一时的に発生したため、セグメント利益が前期比で大幅減となりました。

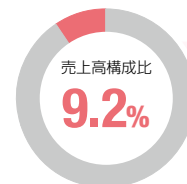
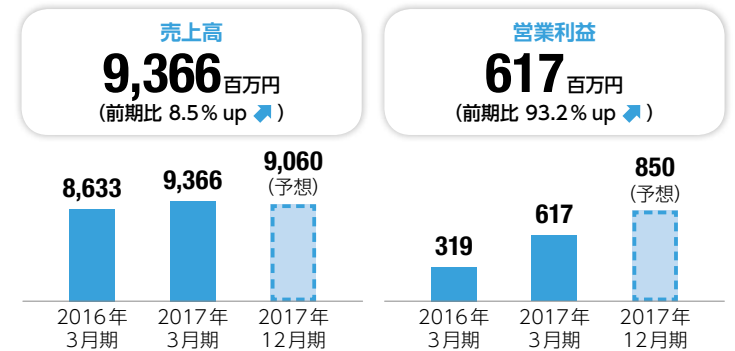


産業機械事業

射出成形機等の開発・製造・販売

国内・北米の堅調な需要に加え、中国、アジアからの高水準な需要が継続。

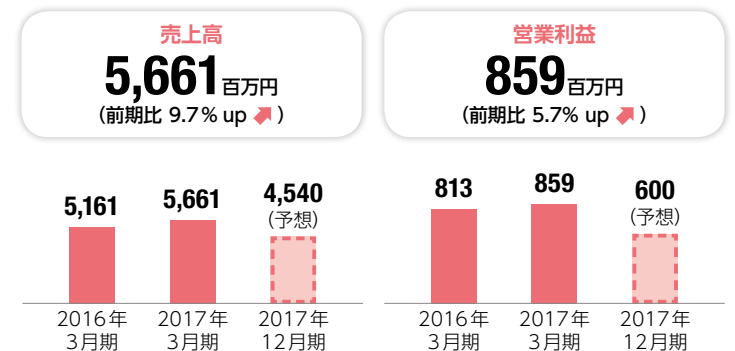
国内では車載用コネクタやスマートフォン関連の電子部品やレンズなど、高付加価値部品向けに高精度な射出成形機の需要は引き続き堅調に推移しました。海外においても、北米の堅調な需要に加え、中国及びアジア地域ではスマートフォンのレンズや防水対応用のシリコン成形に加え、車載用コネクタ関連から高水準な需要が継続しております。売上高、利益共に前期比で大幅に増加いたしました。



その他事業

プラスチック成形品等の製造・販売、リニアモータ応用製品、セラミック製品及びその制御機器、LED照明等の開発・製造・販売、放電加工機等のリース

精密金型・精密成形事業は自動車関連から堅調な需要が継続したほか、リニアモータ及びセラミックスの外販も好調に推移いたしました。以上の結果、売上高は前期比で大幅な増加となりました。



IRサイトでさらに詳しく IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など更に詳しい決算情報をご覧になれます
http://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html

ソディックIR 検索





当社は、株主・投資家の皆様との建設的な対話を促進するため、様々な切り口から、わかりやすい情報開示に努め、IRツールの充実を図っています。

ソディックのテレビCM「砂上の芸術篇」を、オンエアいたしました。



CMストーリー

空から降りてくる光が、ナスカの地上絵「ハチドリ」を形づくります。ここは、ソディックが誇る精密金属3DプリンタOPM350Lの中。ハチドリが全容を現すと、本仮屋さんの手でゆっくりと動き出します。

制作に込めたメッセージ

今回のCMは、砂漠と精密金属3Dプリンタ内を融合させたイメージの中で、精密金属3Dプリンタのレーザー光がナスカの地上絵「ハチドリ」を創り出し、精密金属3Dプリンタ「OPM350L」の可能性と驚きを伝えます。

出演・ナレーションは、当社イメージキャラクター本仮屋ユイカさん。「ハチドリ」の造形と細部に亘る見事な彫刻が、「知らない未来がここにある。」というメッセージとともに、OPMシリーズの無限の可能性を表現しています。

このCMを通して、お客様、株主様、投資家様、学生とご家族様、工作機械や産業機械、食品機械等をご存知ない方にも広く当社を知っていただくきっかけになればと考えています。

当社HPでCM動画を配信中です。ぜひご覧ください!

<http://www.sodick.co.jp/news/detail.php?newsid=280>

スマートフォンの方はこちら



ソディック広報キャラクター「TF-1」(ティーエフワン)

CHECK! 表紙について



前回(2017年3月期中間報告書)及び今回の事業報告書の表紙では、私たちの身近な生活の中にはソディックの技術・製品によって作られたものがたくさんあることを表現しています。当社の工作機械や射出成形機は自動車や航空機、スマートフォン、時計など様々な分野で用いられており、今回の表紙に描かれている美味しそうな焼きそばの麺も当社の食品機械で作られています。日常生活を行う上で、直接当社の機械を目にすることはほとんどありませんが、私たちの生活を彩る様々なシーンでのものづくりを支えています。

拠点情報 / 会社情報 (2017年3月31日現在)

世界に広がる主要拠点

本社 生産拠点 開発拠点 販売・サービス拠点

- 加賀事業所
- 福井事業所
- 宮崎事業所
- 東京ショールーム
- 本社/技術・研修センター
- 英国 Sodick Europe Ltd. (U.K.)
- ドイツ Sodick Deutschland GmbH (Germany)
- タイ Sodick (Thailand) Co., Ltd.
- 中国 Sodick (H.K.) Co., Ltd.
- 中国 Shanghai Sodick Software Co., Ltd.
- 米国 Sodick America Corporation (San Jose)
- 米国 Sodick, Inc. (Chicago/NJ/L.A.)
- シンガポール Sodick Singapore Pte., Ltd.
- 台湾 Sodick (Taiwan) Co., Ltd.
- 中国 Sodick Amoy Co., Ltd.
- 中国 Suzhou Sodick Special Equipment Co., Ltd.

会社概要

会社名 株式会社ソディック
 所在地 本社
 〒224-8522
 横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
 TEL:045-942-3111(代表)
 設立 昭和51年8月3日
 資本金 207億7,825万6,958円
 代表者 金子 雄二
 従業員数 661人(連結3,415人)
 連結子会社 22社
 持分法適用の関連会社 1社

役員 (2017年6月29日現在)

代表取締役会長	古川 利彦	社外取締役	津上 健一
代表取締役社長	金子 雄二	社外取締役	栗原 俊明
代表取締役副社長	古川 健一	社外取締役	古田 勝久
専務取締役(上席執行役員)	高木 圭介	常勤監査役	保坂 昭夫
専務取締役(上席執行役員)	松井 孝	常勤監査役	渡貫 雄一
専務取締役(上席執行役員)	藤川 操	監査役	長嶋 隆
専務取締役(上席執行役員)	佐野 定男	監査役	下山 和人
常務取締役(上席執行役員)	大迫 健一	監査役	奥山 富夫
常務取締役(上席執行役員)	前島 裕史		
常務取締役(上席執行役員)	塚本 英樹		

※東京証券取引所の定める独立役員であります。